

〈おんだより〉 No.1 7月

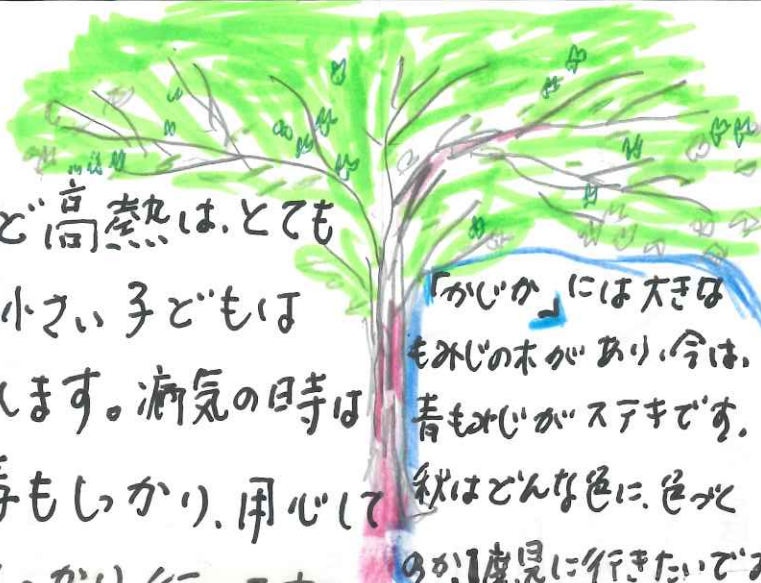
梅雨にはいり、熱発、嘔吐、下痢... O.1才児など高熱は、とても心配です。大人の愛情だけでは治りませんが、小さい子どもは特にしっかりと見守りで、不安が耳のぞかれます。病気の時は(いつもより)ベタベタしてください。食中毒もいかり、用心してください。給食室・各部屋も対策をしっかりと行います。雨のあつみの水あそびも楽しんでほしいです。散歩、外遊び、暑さの状況に応じ、対策を取り楽しんでいきます。しっかりと遊び、おいしい給食を食べ、涼しくして午睡にはいる。満足な寝顔に元気をもらいます。

7月の行事予定

- ・ 2.3日 二中生・体験学習(2名)
- ・ 12.13日(金・土) さくらぐみ、おとまり保育
11日で防災看護学校の実習、夏休みにはいります。
- ・ 24日 誕生会
- ・ 26日 御命日(28日が日曜日なので26日にいたします。

7月の土曜日希望保育 6日・20日です。

★申しわけありません。27日は都合がつかず、中止いたします。



育児講座の感想文です。[] ありがとうございます。かって、自分も子どもであった時、大人の言動に、理不尽さを感じて、成長したのに、いつか忘れてしまい、結婚して子どもと生活する。こ縁を頂き...でも大人の対応を子どもに向けた日々になり

大人は意味や価値の上に生きている。親の意味や価値に似せようとする事は、子供を存在として見ている事になる。子供はより深い存在であり、優しく柔らかいものです。子供を従わせようとしてはいない。子供が親の意向に従う存在に物言(遠慮)して居るだけ。一方的な関係性にはなっていない。自身の子育て、存在、言葉かけなどが振り返る良い機会となりました。子供を見ている存在や発言に驚かされる場面もあり、成長を感じる時もありました。その反面、反発や、言う事聞かない時、怒る時、寝る時、泣く時など、さよう感じました。今日の話も聞いて一度立ち止まり、振り返る機会となりました。ありがとうございます。

何ともせつない。しかし、子どもから無条件に愛されているのは事実で、これが維持されていくか、壊れていくかは、私たち大人の大切な仕事です。「子どもからの無条件の愛情」たくさん見あごし(自分の感情で)あとから気づいても遅い。覆水盆に返らず



こめがは、いつの時代も痛いところをさす